

欧州特許庁，中国国家知識産権局と機械翻訳の協力に合意

2010年9月15日

JETRO ティュッセルト ルフセンター

欧州特許庁（EPO）は，9月10日，中国国家知識産権局（SIPO）と機械翻訳の協力で合意した旨，プレスリリースを行った。EPO のパティステリ長官と SIPO の田局長が，9月4日に上海において，機械翻訳に利用される英語－中国語と中国語－英語の辞書の構築のための語彙や用語のデータに関する合意文書に署名を行ったもので，両者は欧州と中国の協力における知的財産のさらなる関係強化の必要性にも言及した。

同プレスリリースによれば，中国語の先行文献の機械翻訳に向けた取組は欧州の産業界からも歓迎されており，上海の欧州商工会議所の出席者が，依然として中国語の先行文献へのアクセスは困難であり，中国語の先行文献に対する自動翻訳システムは，特許出願を準備する際の喫緊のニーズに応えるものであると強調したことも紹介されている。

また，9月4日に欧州委員会，EPO，SIPO によって行われた共同記者会見では，25年間に渡る欧州と中国の間の知的財産に関する事項について緊密な協力関係によって達成された成果が報告され，その概要が EPO のホームページにも掲載されている。EPO は，これまで EPO が開発したエポックサーチシステムの SIPO への提供等の技術的および基盤整備のための協力や，審査官に対する研修の協力等を行っており，EU は，中国における知的財産権のエンフォースメント強化に焦点を当て，2011年までの4年間で総額1600万ユーロを投じる第二次知財協力「IPR2」を現在実施しているところ。

－ EPO のプレスリリースは，以下参照 －

[EPO and SIPO move forward on machine translation](#)

－ 欧州と中国の25年間に渡る知財協力の内容については，以下参照 －

[Building on the foundations of an effective partnership - 25 years of co-operation on intellectual property rights protection between China and Europe](#)

－ EPO パティステリ長官のスピーチの内容については，以下参照 －

[Commemorating 25 years of close relations between the EPO and the SIPO at the Shanghai World EXPO 2010](#)

－ EU の中国に対する第二次知財協力「IPR2」については，以下参照 －

[欧州知的財産ニュース 2008年3～4月号 \(Vol.25\)](#)

(以上)